



会長 菅原慶一
 幹事 小野寺伸浩
 会報 高田次雄 村上武彦
 森田峯男
 例会場 ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327
 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
 事務所 ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327

第2666回例会 2018.10.18 No.15

本日の出席率

・本日の出席率 100%

ニコニコボックス

- ・菅原慶一会長 及川昭宏会員のスピーチに期待して。
- ・佐藤早智子会員 誕生祝いありがとうございました。
- ・後藤和人会員 誕生祝いありがとうございました。
- ・及川昭宏会員 本日、代理スピーチです。よろしくお祈りします。
- ・布施孝之会員 及川昭宏会員のスピーチに期待して。
- ・飯塚仁哉会員 及川昭宏会員の軽やかな弁舌、期待しています。
- ・江川元徳会員 秋高气爽（秋晴れ）、皆さんいかがですか、健康第一！
- ・八谷郁夫会員 及川昭宏会員のスピーチ楽しみです。
- ・菅野幸一郎会員 鈴木彦太会員の1日も早いご回復をお祈り申し上げます。先週の職場訪問移動例会では、杉田広仁会員に大変お世話になりました。
- ・高田次雄会員 足元は冷たい露に濡れますが、見上げれば木々に色気が付き始める季節になり、朝晩涼しいのではなく、寒いと肌身に感じるようになりました。ご自愛下さい。本日のスピーチ、及川昭宏会員勉強させて下さい。
- ・菅原文之会員 本日の代理スピーチ、及川昭宏会員の幅広いスピーチに期待して。
- ・猪股育夫会員 10月16日仙台で開催された「全国地域安全運動宮城県大会」において、登米市観光PRキャラクター「はっトン」が、自主防犯ボランティア活動推進功労団体として表彰いただきました。これは阿部泰彦前登米市観光物産協会長の賜です。誠にありがとうございます。
- ・二階堂恭子会員 今日、及川昭宏会員のスピーチ、お話し楽しみです。

- ・小野寺伸浩幹事以下 及川昭宏会員のスピーチに期待して。
- 村上武彦会員 氏家良典会員 山田直志会員
- 佐藤静市会員 遠藤光則会員 佐々木源悦会員
- 岩瀬正彦会員 熊谷敏明会員 布施孝尚会員
- 山田正会員 及川富男会員 武川毅会員
- 大畑好司会員 千葉正宏会員
- 以上、ありがとうございました。

会長要件 菅原慶一会長

先週の例会は、菅野幸一郎委員長をはじめとする職業奉仕委員会さんによる職場訪問例会で、会員の杉田広仁さんに「お弥勒さん」の1300有余年に渡る長い歴史を中心としたご説明をいただきました。ありがとうございました。

10月13日土曜日は、昨年度から親交のある北上西RCの50周年式典に参加してまいりました。北上市長、田中暁史ガバナー等々の来賓を含めて、250名を超える大会が市内のホテルで行われました。会員の方の話によると、大会を行うにあたり女性会員を中心としたいくつかの委員会が、積極的に活躍したことが重要なポイントだったそうです。14回目となる市内の中学生による英語の弁論大会を毎年開催されているのも印象的で、地元では相当定着したものとなりました。

10月16日火曜日は、友好クラブ余目RCとの恒例となっております友好行事が、山形県湯の浜で行われ参加してまいりました。鳥海山と月山連峰、そして、日本海を望む風光明媚な場所で行われた交流会では、出席した当クラブ会員に対して余目RCの会員のみなさんから、たいへん暖かい盛大な歓迎を受け、両クラブの絆を深めることができました。出席されたみなさん、ご苦労様でした。

10月24日は、世界ポリオデーとなっております。世界中ではいろんな活動や行事が展開されています。我々もHP等で関心を深めてまいりましょう。

幹事報告 小野寺伸浩幹事

- ・北上西RCより
創立50周年記念式典出席に対するお礼状が届く
- ・伊丹有明RCより
活動計画書及び会報が届く
- ・登米市環境市民会議より
平成30年度「市民参加の新たな森林づくり植樹祭」の案内
日時 11月7日(水) 午前10時~12時
集合場所 米川小学校・体育館前
(午前9時集合)
植樹場所 東和町米川字東綱木地内
- ・東北風土マラソン&フェスティバル2019実行委員会より
「東北風土マラソン&フェスティバル2019」後援依頼

各委員会報告

- ・青少年奉仕委員会 (大畑好司委員長)
10月6日(土)に開催いたしました、少年少女剣道大会は、会員皆様にご協力をいただき、成功裡に終了することができました。又、多くの会員の皆様に協賛をいただき感謝申し上げます。
11月3日(土)、少年少女野球大会を開催いたします。詳細につきましてはFAXにてお知らせ致します。ご協力の程お願い申し上げます。

今週のスピーチ

「電力送電網について」 及川昭宏会員
今日は急な代理スピーチですが、頑張っって乗り切りたいと思います。

最近のトレンドということで色々調べてみました。私の仕事とは全然関係のない話ですが、今回、地震の関係もあり北海道のブラックアウトによる大停電がありました。又、太陽光発電所の送電が止められたりと電気系まわりの電力送電網の話が出ているようですので、そのへんの話をしてみたいと思います。

実は、私は工業高校の電気科に入りました。この電気科には送配電という教科がありましたので、それに新しい技術を取り入れた今の話をしてみたいと思います。

電気は電圧と周波数という規格が守られていて、初めて利用することが出来ます。100Vとか、50ヘルツというやつです。北海道の全面停電は、全体の半分を賄っていた発電所が停止したために周波数が下がり、全域のブレーカーが下がったのだといわれています。周波数が下がるとトランスの発熱などで変電所が燃えたりするので、その異常部分だけを切り離します。本州からの応援では不足で、全体が停電になってしまいました。

電気は需要と供給のバランスが大事で、それが崩れると停電になってしまいます。それを防ぐために送電を監視し、発電所に指令を出している人たちがいます。

最近、九州電力で太陽光の発電抑制指令が出て話題になっていますが、今月末と来月初旬に東北電力管内でも抑制が開始されるようです。これも過剰に発電すると停電になってしまうからです。太陽光は昼間しか発電できないし、風力も風がないと発電できないので、外部要因に依存する割合が多いので、需給対応を他の発電システムでカバーします。

原子力発電は、変動対応には大変弱いので、ベースとなる位置づけでしか使えませんし、自然エネルギーも太陽光・風力は先にお話した通りです。水力・火力の蒸気はまあまあ使えますが、すごく早いわけではありません。火力で内燃機関発電は、ジェットエンジンを使ったりして反応はすごくいいです。近づくともエンジンとジェット機の音がします。

そんな中で使いにくい太陽光を有効利用するために、蓄電技術が必要になります。揚水発電所をご存知でしょうか？水をくみ上げて使用するときには、落水して発電するものです。発電所と言っていますが、機能は蓄電装置です。電気エネルギーを位置エネルギーに変換して保存します。原子力発電所を使っていたころは、夜の余剰電気で揚水していましたが、最近は昼間に太陽光発電で余剰気味なので、昼間に揚水しているようです。

電気は基本的にためられません。必要に応じて発電し送っています。例えば、100使用するのであれば、100発電します。これが90だと全然足りません。多くてもだめです。先程話しましたように電圧が上がったり、周波数が高くなったりという現象が起きるので、100に対して100を供給しなければなりません。これが全体的なシステムです。

ヨーロッパでも過去に大停電がありました。4~5ヶ国位に及んだ停電でした。ヨーロッパは国家間で電気のやりとりをしています。フィンランドでトラブルが起き、スイスの系統で起き、たまたま電線に木がたおれるという悪いことが重なり、4~5ヶ国にわたる大停電となった様です。

この間、カナダに行って来ました。日本では電線に被膜がありますが、カナダでは電線がむきだしになっておりました。ピカピカ光っています。枝・葉が電線に当たって「ボン」となるようなことが普通に起こっているようです。

最近、バッテリーの機能もずいぶん良くなりました。車に積んだり、家に置いたりというところまでできております。

色々なエネルギーがありますが、結局、使い手が良いかどうか、安全かどうかというのが、エネルギーを使う流れかと思えます。これが判ったから何だ？という考え方もあるでしょうが、身の回りで成り立っていることを理解することは重要なことだと思います。

会員の皆さんには、このように様々な方法で電気を安定して送るやり方が取られていることを知っていただければと思います。

— 以下、紙面の都合上割愛させていただきます。